

2024年度後期分授業料等免除申請について

(日本人学部学生向け)

授業料等免除申請にかかる案内を記載します。

皆さんの状況等により、必要となる手続きが異なります。

[【申請 1】\(在学学生\) 国の修学支援新制度を受けている学生](#)

[【申請 2】\(在学学生\) 2024年10月1日の時点で修学支援新制度の支援を受けていない学生](#)

[【申請 3】\(在学学生\) 東京海洋大学修学支援事業基金による支援のみに申請予定の学生](#)

※学部学生(日本人)は原則、国の修学支援新制度に申し込み、奨学生として採用される必要があります。

国の修学支援新制度：

授業料免除+給付奨学金による支援制度です。

詳細は[こちら](#)にて確認ください。

※【申請 3】の修学支援事業基金へ申請できる学生は、2020年度以降入学者のうち、国の修学支援新制度の対象外となる日本人学部学生です。

修学支援事業基金による支援：

国の修学支援新制度について、支援対象外となった学生(若干名)に対して、大学への寄附金を活用して、1人10万円を支給する奨学金制度

【申請1】国の修学支援新制度支援を受けている学生

1. 継続申請書提出

2024年度前期に引き続き（国の修学支援新制度による）授業料免除を希望する方は、以下の書類について必要事項を記入の上、下記担当係へ郵送・又は窓口にて提出してください。

（1）窓口での提出期間：2024年10月4日（金）～24日（木）（厳守）

※上記提出期間中に乗船実習等で提出できない場合は、10月4日（金）より前の日からの提出も受け付けます。（提出期限は10月24日（木））

（2）郵送での提出期限：2024年10月24日（木）（必着）

【提出書類】

② 認定の継続に関する申請書（A様式2）（※ダウンロード・印刷してください）

② 免除結果通知用封筒（長形3号（120 X 235mm）、表面に110円切手を貼付、父母等連絡先の住所・氏名、学生本人の学籍番号を記入したもの）

※郵送の場合は、必ず、レターパック・簡易書留等 配達記録が残る方法で送付してください。

※減免結果については父母等連絡先の住所へ1月下旬までに郵送にて送付します。

※あなたの家計状況によって、10月に支援区分の見直しが実施されます。

2024年度前期の支援区分から変動が生じる可能性があることをご承知おきください。（スカラネット・パーソナルで10月からの支援区分を確認できます。）

※【修学支援事業基金による奨学金について】

国の修学支援新制度について、支援対象外となった学生（若干名）に対して、大学への寄附金を活用して、1人10万円を支給する奨学金制度となります。

(※申請方法は申請3のとおり)

経済状況や成績等を総合的に勘案の上選考を実施し、該当する方へは1月下旬をめぐりに個別に受給意思の確認等を実施します。

関連ドキュメント：[認定の継続に関する申請書（A様式2）](#)

担当係（郵送先住所）

※各自の所属キャンパスに提出ください

品川地区　：学生サービス課奨学係

〒108-8477 東京都港区港南 4-5-7

越中島地区　：越中島地区事務室学生支援係

〒135-8533 東京都江東区越中島 2-1-6

本件連絡先：

g-syou☆o.kaiyodai.ac.jp

※☆を@に変換ください。

【申請2】2024年10月1日の時点で新制度支援を受けていない学生

1. 申請書類の受取

下記担当係にて書類をお受取りください。

品川キャンパス：学生サービス課奨学係

越中島キャンパス：越中島事務室学生支援係

2. 日本学生支援機構給付奨学金への申込

日本学生支援機構給付奨学金の申込方法をご確認の上、申込をしてください。

(2024年10月24日(木)までに)

日本学生支援機構奨学生（給付型）の募集については[こちら](#)からご確認ください。

3. 給付奨学金確認書等の提出

給付奨学金の申請書類の以下の書類について必要事項を記入の上、下記担当係へ郵送・又は窓口にて提出してください。

(1) 窓口での提出期間：2024年10月4日(金)～24日(木) (厳守)

※上記提出期間中に乗船実習等で提出できない場合は、10月4日(金)より前の日からの提出も受け付けます。(提出期限は10月24日(木))

(2) 郵送での提出期限：2024年10月24日(木) (必着)

【提出書類】

○給付奨学金の申請書類

- ① 給付奨学金確認書（兼 2019 年度以前採用給付奨学金の辞退及び第一種奨学金契約変更の承諾書）（給付奨学金案内 とじ込み）
- ② スカラネット入力下書き用紙のコピー（下書き用紙は手元に残しておいてください。）
- ③ 【該当者のみ】提出が必要な書類（詳細は給付奨学金案内 P.22 を参照ください）
- ④ 奨学金振込口座情報がわかる通帳の見開きページのコピー
- ⑤ 出身高校の調査書（1年生のみ）

- ⑥ 自宅外通学者は通学形態変更届（兼自宅外証明書送付状）（様式 35） および自宅外通学証明書類（アパートの賃貸借契約書や入寮許可証のコピー等）

○ **（国の修学支援新制度による）授業料免除申請に関する書類**

- ⑦ 大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書（A 様式 1）
- ⑧ 免除結果通知用封筒（長形 3 号（120 X 235mm）、表面に 110 円切手を貼付、父母等連絡先の住所・氏名、学生本人の学籍番号を記入したもの）

※ 郵送の場合は、必ず、レターパック・簡易書留等 配達記録が残る方法で送付してください。

※ 上記書類を提出した場合、授業料の納付を 2 月末日まで猶予することが可能となります。

なお、申請手続きは、担当係への申請書類の提出とは別に、日本学生支援機構へのスカラネット（インターネット）入力とマイナンバーの送付（日本学生支援機構へ提出）の手続きがありますので、日程に余裕を持って行ってください。

スカラネットへの入力期限：**2024 年 10 月 24 日（木）厳守**

マイナンバーの提出期限：**2024 年 10 月 31 日（木）日本学生支援機構（必着）**

4. 結果の送付

免除結果については父母等連絡先の住所へ 1 月下旬までに郵送にて送付します。

※ 【 修学支援事業基金による奨学金について 】

国の修学支援新制度について、支援対象外となった学生（若干名）に対して、大学への寄附金を活用して、1 人 10 万円を支給する奨学金制度となります。（※ 申請方法は申請 3 のとおり）

経済状況や成績等を総合的に勘案の上選考を実施し、該当する方へは 1 月下旬

をめどに個別に受給意思の確認等を実施します。

関連ドキュメント：[授業料等減免の対象者の認定に関する申請書（A 様式 1）](#)

[通学形態変更届（兼自宅外証明書送付状）（様式 35）](#)

担当係（郵送先住所）

※各自の所属キャンパスに提出ください

品川地区　：学生サービス課奨学係

〒108-8477 東京都港区港南 4-5-7

越中島地区　：越中島地区事務室学生支援係

〒135-8533 東京都江東区越中島 2-1-6

本件連絡先：

g-syou☆o.kaiyodai.ac.jp

※☆を@に変換ください。

【申請3】東京海洋大学修学支援事業基金による支援のみに申請予定の学生

1. 徴収猶予 兼 修学支援事業基金申請 理由書 提出

以下の書類について必要事項を記入の上、下記担当係へ郵送・又は窓口にて提出してください。

(1) 窓口での提出期間：2024年10月4日(金)～24日(木)(厳守)

※上記提出期間中に乗船実習等で提出できない場合は、10月4日(金)より前の日からの提出も受け付けます。(提出期限は10月24日(木))

(2) 郵送での提出期限：2024年10月24日(木)(必着)

【提出書類】

【**授業料免除申請書** (独自免除)】を、下記担当係へ提出してください。

※郵送の場合は、必ず、レターパック・簡易書留等 配達記録が残る方法で送付してください。

※上記書類を提出した場合、授業料の納付を2月末日まで猶予することが可能となります。

※【修学支援事業基金による奨学金について】

国の修学支援新制度について、認定要件に該当せず支援対象外となった学生(所得が基準額に該当しない、進学までの期間が3年以上(いわゆる3浪)の者等)に対して、大学への寄附金を活用して、1人10万円を支給する奨学金制度となります。

経済状況や成績等を総合的に勘案の上選考を実施し、該当する方へは1月下旬をめどに個別に受給意思の確認等を実施します。

※修学支援事業基金への申請は、原則、国の修学支援新制度へ申請をしていることが条件となります。

国の修学支援新制度について、[こちら](#)で必ず、制度を確認の上、申請について検討をするようにしてください。

関連ドキュメント：[徴収猶予 兼 修学支援事業基金申請 理由書](#)

担当係（郵送先住所）

※各自の所属キャンパスに提出ください

品川地区　：学生サービス課奨学係

〒108-8477 東京都港区港南 4-5-7

越中島地区　：越中島地区事務室学生支援係

〒135-8533 東京都江東区越中島 2-1-6

本件連絡先：

g-syou☆o.kaiyodai.ac.jp

※☆を@に変換ください。